

1. 目指す「支援者像」

ケアマネジメントを実践する支援者は、障害者本人のニーズや希望を的確に把握し、必要に応じて社会資源を改善し、不足する社会資源を新たに開発していくことが期待されている。このことを踏まえ、本研修では、次のような支援者の養成を目指して研修内容を組み立てるものとする。

〈障害者ケアマネジメント従事者養成研修が目指す支援者像〉

「障害者本人が真に求めていることは何か」を的確に捉え、エンパワメントを促進しながら、今ある社会資源を改善したり、不足する社会資源を新たに開発するなどして、障害者本人中心のケアマネジメントを実践することができる。

私の事業所の使命

私が目指す支援者像

私の強み

私の課題